

## 令和2年度 一般社団法人日本登山医学会第1回定時社員総会議事録

1. 開催日時：令和2年7月4日（土）16:00～17:00
2. 開催場所：香川大学医学部附属病院手術部カンファレンスルーム（各役員はWeb会議システムで参加）
3. 出席者：出席者29名 委任状35名（社員77名）

出席者名：浅野勝己，井出里香，岩井信市，臼杵尚志，大橋教良，大平幸子，小川良雄，小野寺 昇，上小牧憲寛，川本雅司，木内祐二，草鹿 元，斉藤篤司，齋藤 繁，千島康稔，夏井裕明，夏井正明，西村一樹，野口いづみ，野瀬由佳，橋本しをり，原田智紀，堀井昌子，増山 茂，水腰英四郎，師田信人，山地啓司，山本正嘉，油井直子

委任状出席者：有馬美奈，安藤真由子，飯田泰人，恵 秀彦，稲田千秋，稲田 真，浦川陽子，大高有希，香川茂雄，梶谷 博，金澤英紀，上家和本子，小林俊夫，榊原嘉彦，佐藤真司，寒川顕治，柴田俊一，杉山智英，関 和俊，高木祐介，高山守正，滝 和美，谷崎眞行，田丸恒実，土井 理，内藤広郎，貫田宗男，花岡正幸，濱田 拓，松林公蔵，三輪裕介，村越 真，森田 高，吉岡 哲，力武 創

欠席者：青山千彰，大城和恵，荻原理江，柏 澄子，黒田 敏，小林信光，小林美智子，高濱充貴，中村富士美，三浦豪太，三浦 裕，山内武巳，山口英峰

顧問：田中文男（欠席）

#### 4. 議長の選出

定刻に至り司会者草鹿 元（事務局長）は開会を宣し、令和2年度第1回一般社団法人日本登山医学会定時社員総会が一般社団法人日本登山医学会定款第17条に基づき成立せる旨を告げ、議長の選出を諮ったところ満場一致を以て臼杵尚志代表理事が議長に選任せられた。次いで議案の審議に入った。

#### 5. 議事の経過の要領及び議決せる事項

臼杵尚志代表理事が開会の宣を以て議事に入った。臼杵代表理事より議事録署名人として岩井信市先生，西村一樹先生の2名が指名され，議場に諮ったところ，承認された。

#### <審議事項>

##### 第1号議案 令和元年度 決算報告の承認

- ・草鹿 元事務局長より，令和元年度収支の概要が報告され，より詳細については竹田光宏顧問税理士からも報告があった。
- ・上記会計報告について，齋藤繁監事，増山茂監事より会計監査上問題ないことが確認された。
- ・増山茂監事より，コロナ禍の影響などによる，支出に対する収益の減少が指摘され，今

年度はより一層の収支安定を図るよう事務局に要望が出され、草鹿 元事務局長も了承した。

以上、議場に諮ったところ、承認可決された。

#### 第2号議案 令和2年度 各事業計画の承認

- ・学会名簿管理システムの外部委託
- ・学会専門医制度／認定医制度（名称未定）[\(参考資料1\)](#)

上記について草鹿 元事務局長から説明があり、議場に諮ったところ、承認可決された。

- ・委員会構成の変更と細則の改定

委員会構成と細則について臼杵尚志代表理事より以下の通り説明があり、細則上の委員会名と現状で実働中の委員会を対比し、実情に即した新たな委員会構成が提示され、承認された[\(参考資料2\)](#)。

- ・従来では学会賞選定委員会と田中賞選定委員会がそれぞれあるがこれを一つの委員会としてはどうか。
- ・当学会の方向性を導くための将来構想委員会を新規に立ちあげる。
- ・高山病ガイドライン作成委員会は常置委員会ではなく、その都度の特別委員会とする。

以上、議場に諮ったところ、委員会変更に伴う細則変更も含め全て承認可決された。

- ・委員会規程の制定（新規案）について臼杵尚志代表理事より説明があった。

各々の委員会規程すべてはできていないものもあるので、総括的委員会規程を作成した[\(参考資料3\)](#)。ただし、各委員会で規程が作成されれば、そちらを優先する。

以上、議場に諮ったところ、承認可決された。

- ・学会賞規程について [\(参考資料4\)](#)

名称が長かったもの等、若干の名称変更が提案された。実質的な変更はない。

以上、議場に諮ったところ、承認可決された。

#### 第3号議案 令和2年度予算の承認

令和2年6月19日（金）に開催された令和2年度第1回理事会で承認された令和2年

度予算案について、草鹿 元事務局長から説明があった。増山茂監事から一層の経営努力が要望され、草鹿 元事務局長も了承した。

以上、議場に諮ったところ、承認可決された。

#### 第4号議案 来年度以降の大会準備について

第42回、43回及び44回学術集会大会長について臼杵尚志代表理事から以下の通り推薦があり、本人同意のもと承認された。

第42回 富山大学 黒田 敏先生

第43回 自治医科大学附属さいたま医療センター 草鹿 元

第44回 金沢大学 水腰 英四郎先生

第41回（令和2年度）学術集会について小川良雄先生より説明があった。

令和2年10月2日（金）～4日（日）の学会について、コロナ感染症の流行度合によりWEB開催も検討する。木内祐二先生より10月にほとんどの演者が参加できる旨連絡を受けているが、コロナの感染状況を鑑みながら、早い段階で方針を決定したい。

#### 第5号議案 名誉会員・終身会員の推薦

定款では「名誉会員」、「終身会員」の名称はあるが、「永年会員」の名称は明記されておらず、また会員種別が不明の先生もおられる。

名誉会員に浅野勝己先生、小林俊夫先生、堀井昌子先生を推薦する。

終身会員に関口令安先生、高桜英輔先生、滝 和美先生、武井 滋先生、浜口欣一先生、松野正紀先生、森 紀喜先生、山本良三先生を推薦する。

上記の通り臼杵尚志代表理事より説明があり、議場に諮ったところ、承認可決された。

#### 第6号議案 各種委員会報告

##### ・検診ネットワーク（夏井裕明委員長）

例年、4回/年の症例検討会を実施している。ツアー参加者について診療所で問題になった症例検討を行っている。今年はコロナ禍で3月、6月の検討会が未開催であり、9月には開催予定である。

##### ・山岳診療委員会（臼杵代表理事(高山守正委員長代理)）

コロナ禍の影響で、全体の半分くらいのみが診療所開設予定である。そのうち、半分は規模を縮小予定である。

##### ・研究委員会（斉藤篤司委員長）

研究委員会のメンバーが揃ったことが報告された。富士登山については井出里香先生より以下の通り説明があった。今年はコロナ禍の影響で富士登山の研究が出来ていない。高

所の研究を広く普及するため、NPO 法人富士山測候所を活用する会の HP に日本登山医学会もリンクを貼ることを検討している。今後は研究の公募なども行う。

- ・編集委員会（夏井正明委員長）

「登山医学第 39 巻」について、編集が間に合わず 2 月末になってしまった。査読者の選定に時間がかかってしまった。データベースの充実を希望、また査読を依頼された先生はなるべく受けてほしい。今年度と次年度の学会が短いので、どうするか要検討である。

- ・高山病ガイドライン委員会（臼杵代表理事（大城和恵委員長代理））

ガイドラインの概要について説明があった。全てレビューを付ける形で作成する。コロナ禍の影響で遅延する可能性がある。

- ・認定山岳委員会（草鹿 元委員長）

コロナ禍のためクラスター開催ができない状況である。今後は WEB 開催を予定している。

- ・学会賞選定委員会（油井直子委員長）

令和 2 年度奨励賞および功労賞について、社員より奨励賞 12 名、功労賞 4 名の推薦があり、奨励賞は照内昭良先生「登高速度のわかる機器を用いて体力相応の歩行ペースを自主学習する試み」、功労賞に増山茂先生を推薦する。

- ・倫理委員会（野口いづみ委員長）

新規報告事項なし。

- ・選挙管理委員会（井出里香委員長）

今年度も予定通り社員選挙を行うことが報告された。

以上、議場に諮ったところ、承認可決された。

#### 第 7 号議案 授与賞について

令和 2 年度奨励賞および功労賞について、奨励賞は照内昭良先生「登高速度のわかる機器を用いて体力相応の歩行ペースを自主学習する試み」に、功労賞が増山茂先生に授与されることが確認された。

以上、議場に諮ったところ、承認可決された。

#### 第 8 号議案 その他

学会専門医制度／認定医制度（名称未定）について、野口いづみ先生より歯科医師の扱いについて質問があり、今後の検討課題であることが草鹿 元委員長より説明があった。

以上、議場に諮ったところ、承認可決された。

以上を以て、令和 2 年度第 1 回一般社団法人日本登山医学会定時社員総会の議案全審議

を終了した。

この議事録が正確であることを証明するため議事録署名人次に署名捺印する。

議事録署名人（代表理事） 臼杵尚志

議事録署名人（社員） 岩井信市

議事録署名人（社員） 西村一樹

以上